



CLUB OFFICE  
京都YMCA 三条本館  
京都市中京区三条通柳馬場角  
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2014

1

Bulletin

2014.1.1発行

第28巻第7号通巻337号

主  
題

**国際会長** Go Ye Into All The World 全ての世界に出て行こう  
**アジア会長** Start Future Now 未来を始めよう、今すぐに  
**西日本区理事** Attend club meetings with a clear motive to make the most of them  
志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう  
**京都部部長** Let us join hands! さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう  
**メネット主任** Let's bring together menettes' power and share the excitement!  
メネットパワーを集結し、感動をわかちあいましょう！

聖  
句

また、だれも、新しいぶどう酒を古い革袋に入れたりはいしない。そんなことをすれば、ぶどう酒は革袋を破り、ぶどう酒も革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れるものだ。  
マルコによる福音書 第2章22節

会長主題

バランスよく協調

クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

**会長** 三村 良行  
**副会長** 小野 敏明  
飯尾 豊  
**書記** 森 伸二郎  
**会計** 蔭田 茂夫  
**林外会長** 三村 和美

運営月間

IBC・DBC

1月 例会案内

**10日(金) 新年例会**

今年の新年例会は、高瀬西日本区理事をお迎えして、これからのワイズ活動の指標をお聞きします。京都ガーデンホテルの中華料理「菜園」で開催です。

**22日(水) 半期例会**

三村会長期上半期の事業報告を踏まえて下半期の活動が、より有意義になるように議論しましょう。

例会出席

12月第一例会	11名
12月第二例会	13名
在籍者数	17名
広義会員数	3名
出席率	92.9%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

	0円
累計	285,340円

ニコニコ

12月第一例会	0円
12月第二例会	0円
累計	25,350円

## 『楽しいクラブに人は集まる 奉仕によって得られる価値を高めましょう』

EMC事業主任 為国 光俊



アメリカでは9.11同時多発テロのあとボランティア人口が増加し、特に若者のボランティアが増えたと言われていますが、日本でも大規模な災害を目のあたりにして大きく意識が変わったことは周知のとおりです。最近ではFacebookなどを利用してのボランティア募集

などもおこなわれて、誰もが気軽に参加できる社会になってきているようです。

若者へのボランティア意識調査によると、ボランティアに参加したいと思っている人は8割にもなりますが、興味はあったが経験もなく行動に移せなかったという人が半数もあります。敷居を低くして気軽に参加できる、自分の身の丈にあった内容で活動ができる、そのような場があればよいわけです。しかし、ワイズメンバーになってボランティアをするには、会費を払う必要があり時間も拘束されるという、大きな壁が立ちはだかることになります。

他方、若者がボランティア活動に参加する目的を調べると、社会の役に立てるというのが最も多く挙げられていますが、同時に「自分が人間として成長できる」という理由が高く、他にも「多くの人と知り合いになれる」、「見識が広がる」、「時間を有意義に過ごせる」などと、活動そのものよりもそれによって得られる価値を大切にしていることがわかります。

まさしく、この価値こそがワイズに入会して得られるものではないのでしょうか。ワイズという、つい奉仕団体であるとか、YMCAに対するサポートをしているとかといった表面的なことを伝えがちですが、その活動を通して得られる「大切な価値」をしっかりと伝えていけば大きな魅力になります。やはり、ワイズは決して気軽な気持ちで入会できるものではありません。

そのために例会をさらに充実させる必要があると思います。例会に出席することで、自分を高められる、新たな刺激がある、自分の人生や未来を開いていく学びがある、このような価値を共有できる例会が開催されていけば、会費が必要なのは当たり前、なんとしても時間を作って出席しようと思えるのではないのでしょうか。入会したいと思わせる内容のともなう例会が実施されていることが重要な要素なのです。

ワイズを含め、あらゆる団体が会員減少の課題に直面しています。5年後、10年後のクラブのあり方を見据えたいと思います。自分たちが楽しいだけで終わるのではなく、クラブを存続させて新しい風をとり入れ、活性化するための未来に向けたクラブビジョンを議論しましょう。メンバーは過去の経験や知識を活かして、例会や事業活動を通じ、人間として成長したいと望んでいる若者を育てていく。ときには摩擦や意見の相違がありますが、魅力あるクラブづくりを全員の目標としてリーダーシップを発揮すれば、意見の相違を越えた団結力が生まれることでしょう。

いつもEMCへのご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

## 12月第一例会

2013. 12. 4  
斎藤 謙治

ウエルとの合同例会が京都平安ホテルで開催されました。キャピタル、ウイング、トップス、東稜クラブからの参加を始め、多くのゲスト、ビジターの参加で盛会でした。京都キャピタルの森ワイズ、東稜クラブの小出石ワイズの熱の入った 記念例会のスピールには引き込まれました。

NOP法人SORDの加賀氏より希少難病という言葉初めて聞き、今まで難病患者は公的支援を受けているものと考えていましたので、勉強不足を痛感致しました。今後、ワイズとして何らかの関わり合いを 持てればと思います。

ゲストスピーカーの整体セラピスト 向氏の「モテるからだの作り方」のキャッチコピーには参加者全員が、期待度100%で、一言も聞き渡らさないぞという態度でした。冒頭の言霊には力が宿っているお話には、以前からも漠然として考えていましたが、具体的な例を挙げて説明を受けると、改めてことばの大切さを認識致しました。全ての問題は、プラス思考で感謝のことばを忘れず日々を過ごせば、自ずと良い方向に進むのではないかと思います。

還暦を超えてからのメタボ体型を、運動不足と加齢が原因だと都合の良いよう納得して、努力を怠っていた事を反省しました。教えて頂いたストレッチ体操は、気軽に出来るので、毎日短時間でも続けて体を少し軽くしたいです。

ホストのウエルクラブの皆さま、楽しいプログラム有難うございました。

## 2014年 今年の抱負

到着順にて掲載

廣井武司

会員数30名を越えて例会場が満杯になる。

三木貴夫

健康に過ごすように心がける。すべての原点は、これしかないと思います。

辻中康宏

新年度からYMCAで新しい役割を担うことになりました。若手のスタッフを育てこの1年をウマく乗りきりたいと思います。

西村博

半期の目標として何とか新メンバー獲得のため2~3人位ゲストを例会に誘う予定をしております。

交流委員長としては、もう一回ぐらい交流事業を実行したいと思っています。

斎藤謙治

メタボからの脱却を目指す。

三村良行

今年は自己の体調管理シェイプアップ！めざすぞ。

岡西博司

心を美しくすることを通して、肉体を再生させる！

田中邦昭

人・自然・社会への関わりの深化を目指して。

飯尾 豊

今年の抱負:半期が過ぎ、のこり半期で来期へ向けての心の準備と、どうしたら我がクラブが発展するのか構想を描き実行していきたい。

やりたい事 :今年こそ北海道のでっかい大地をバイクで飛ばしてみたい。

目 標 :新入会員5名！！

山口 政貴

メンバー増強に努める！

蒔田茂夫

何事にも挑戦する気持ちを一年間持ち続けたい。

小野敏明

常に新しい事に挑戦し、素敵な一年にしてゆきます。

森伸二郎

新たな意識で、新たな未来へ。



山口 政貴

京都プリンスホテルにてクリスマス例会が催されました。真っ白ガウンとサンタ帽子を被った comet・孫met達の聖歌隊の入場。私の可愛い1歳と3歳の comet達も参加し、みんなで「きよしこの夜」を斉唱すると、一気に会場内はクリスマスモードに包れました。

クリスマスと言えば、あの人・・・三村サンタの登場！！ comet達にプレゼントを配ります。えらく重たいプレゼントの中身は、カラフルな粘土とお菓子でした。そして、何繋がりかは不明ですが、次期会長飯尾さんによるトランプ王様も登場。飯尾さんと言えば、青白キャンプでの「土人」のコスプレが記憶に新しいですが、もうここまでくると、今回のトランプ王様は趣味の範囲内なのかなと思わずにはいられません。私も見習って、人を楽しませる趣味を何か一つ見つけたいものだなと、三村サンタと退場していく飯尾さんの背中を見て、そう思いました。

そんなこんなで、シャンパンで乾杯。そしてお食事タイム突入です。「メリークリスマス」と書かれたチョコレートケーキも出てきて、いつもの例会の食事とは違うクリスマス感が出ていました。

続きまして、ドレミさんによるパフォーマンスショーが始まりました。色白の顔にピンクの髪の毛のピエロちゃんに泣きだす cometさんもありましたが、タップダンスを踏みながら、バルーンアートのかわいい作品を作成していくドレミさんを見ているうちに、涙も吹っ飛び笑顔に変わっていきました。うちの3歳も魔法の杖のバルーンアートを頂き、大変喜んでいました。

会も終盤に近づき、大人の時間「ドア・プライズ」。ホテルのお食事券や木製の組立式の小洒落た椅子、幼児の大きさ程ある動物のぬいぐるみなど、さまざまな賞品が皆さまに当たりました。

最後に閉会の挨拶で終了。ウェルクラブに新しい仲間が一人増えたりと嬉しい事もありました。約3時間半程の楽しい時間はあっという間で、帰りの車中で疲れ切った子供達は爆睡でした。家に着くまでに、あの魔法の杖のバルーンアートは見る影も無くなっていた事は言うまでもないですが…。

田栗 和典

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。去る12月23日プリンスクラブとの合同クリスマス例会をグランドプリンスホテルにて開催されました。合わせて谷学さんの入会式も行われ、今期3名でスタートであった京都ウェルワイズメンズクラブは6名のメンバーとなりました。ゲストも多く参加され今後のメンバー増強につながる楽しい例会となりました。

新メンバーの谷さんは、会社経営とともにボランティアに熱い心を持たれていて、今までにない新しい風となり、様々なことを発案し実施されると確信をもちました。また、今まで遠慮がち？？？であったビールの量もこれからは遠慮せず一緒にガンガン…。嬉しい限りです。

グランドプリンスでの合同例会はいつもプリンスクラブさんにお世話になっているのですが、早くから集合され準備されている姿には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。cometにマゴmetのかわいらしいキャンドルサービスを見て、子供を連れてくるべきであったと反省をしました。おいしい食事にアルコールをいただきながらの抽選会。私も木製の脚立をいただきました。この例会を実施するにあたりその準備は大変であったであろうと推測できる例会でした。各担当の皆様、ありがとうございました。

今秋クラブに入会して、まだまだ全容は見えないのですが、YMCAをサポートする様々な活動に対して緻密に計画され実施されていく様子を見て、私も真摯な気持ちでボランティア活動に取り組みなければならないと感じています。また、このクリスマス例会のようにメンバー間の親睦やクラブを越えた親睦によってこの活動を楽しむことも重要であると感じています。今後のワイズメンズクラブ全体やウェルクラブの発展に尽力しなければならないと再認識した例会となりました。





福山ワイズメンズクラブ  
桑田 隆明

## 「支えられ活かされて感謝」

私たちのYMCA活動は、人との出会いの中で始まり、出会いが感動的であればあるだけ関係は深いものになります。そして、その出会いをもっと大きく育てることは、自分がYMCAの中で出会ってきた不思議な出会いを大切にすることだと思えます。それは、YMCAが人を大切にする「人との出会いの場」だということです。

私は、中学生から関わってきたYMCAの活動を通して、その歴史の中で1979年にワイズメンズクラブに出会いました。

1978年に広島YMCA創立40周年を記念して、福山YMCAが設立されました。初代福山YMCA館長林辰也氏(元広島YMCA総主事)は、福山YMCA設立当初から地域にYMCAらしさを活かし、地域に根ざすYMCAを目指しておられました。

私は、その福山YMCA林館長から声を掛けていただき第34回日本区大会の姫路大会(1979年)に出席したのが、私とワイズメンズクラブとの出会いです。

初めて出席した日本区大会での、人との出会いや人との交わりに、私は感動しました。日本区大会から帰ると、福山YMCA林館長から日本区大会での感動や感激を福山でも！と福山ワイズメンズクラブ設立準備委員長という大役を仰せつかり、「クラブ設立準備委員会」を立上げ、毎月準備例会を開催しました。福山YMCA林館長からは、福山ワイズメンズクラブ設立に向けてお力添えをいただき、また、本当に多くの方々の温かいご支援とご協力をいただき、1980年10月15日、福山ワイズメンズクラブはチャーターナイトの日を迎えたのです。

クラブ設立後、日本区大会に参加すると全国のワイズメンやメネットとの出会いや交わりは益々楽しくなり、第34回日本区大会以後、日本区大会の出席を欠かしたことがありませんでした。

1998年から東西日本区に分割されても変らない交わりの中で、ワイズメンズクラブに出会ったことはもちろんのこと、ワイズメンとしても多くの人に支えられ活かされて今があることに心から感謝しています。

## サンライズクラブだより

12月7日山中湖センターの「地域の子供たちのためのクリスマス」で、富士五湖クラブにお手伝いいただきミニ人形劇のクリスマスページェントを上演してきました。その後は恒例の合同クリスマス例会で夜遅くまで盛り上がりました。

12月24日はお散歩例会と忘年会を開催しました。歳末の商店街を5つも梯子しました。最初の内は活気がないな～と思っていましたが、夕方になるにつれてだんだんと人でも多くなり、最後の武蔵小山商店街では人ごみの中を歩き、やっと歳末らしい雰囲気味わえました。

そして立教大学の大きな日本のクリスマスツリーに感激し、グラディスでの忘年会。美味しい料理とビール、ワイン、日本酒を堪能しました。お開きは何時もの通り終電車を睨みながらの深夜となりました。

皆さま良いお年をお迎えください。新年が3クラブにとって躍進の年になることをお祈りします。

## 東広島クラブだより

11月17日三年越しのみかん狩りをしました。今年も雨になりそうでしたがかろうじてできました。消毒もしないので見た目は商品にはなりませんでしたが味は良かったです。

11月22日YMCAと六方学園のクリスマスリース作りをワイワイ言いながら直径70センチ位のを作り持って行きました。とても喜んでいただきました。これは10年位続いています。

11月23日のチャリティランにはなんと7秒差で2位になりました。(私は風邪で参加できませんでしたが・・)大きなトロフィー・賞状・ワイン・かぼちゃなどもらって帰りました。12月8日には市民クリスマスを開催します。年末まで忙しいことです。

### 1. 京都YMCAチャリティーコンサート 流れる古都の風

このコンサートの収益金は、インドのランチYMCAを通して京都YMCAが継続的に支援しているハンセン氏病患者のコミュニティ支援と公益活動を行うYMCAを支える公益活動寄付金として使われます。

出演 邦楽アンサンブル みやこ風韻

三好荒山(団長・尺八)、大谷祥子(箏)、片山旭星(琵琶)、三好晃子(箏)、竹林雅萌(箏)

日時 2014年1月25日(土)午後6時30分開演

場所 府民文化ホール アルティ(上京区烏丸通一条下ル地下鉄今出川駅6番出口南へ徒歩5分)

チケット 前売り 2,500円 当日3,000円

※ YMCA 三条本館 1階・府民ホールアルティ窓口にてチケット販売中 ※前売り電話予約可(1月24日までに名前・住所・チケット枚数ご連絡ください)

### 2. 国際協力チャリティイベントへのご協力をお願い

2012年度は国際協力募金拡充と国際協力のアピールのために第1回国際協力フェスティバルとして開催いたしました。今年度の第2回は募金目的も明確にし、内容を刷新した国際協力チャリティイベントとして開催することにいたしました。多くの方への広報をお願いします。また、当日は奮ってお越しください。

日時 2014年2月2日(日)11時～15時

場所 京都YMCA(三条)

目的 ネパールYMCAが運営する孤児院や新たな学校建設の支援

○イベント内容(予定) 世界の料理(屋台)、バザー、ステージイベント等

※ バザー商品のご提供については2014年1月20日～30日に京都YMCAまでご持参願います。

主管 京都YMCA国際協力専門委員会 担当主事 阿部・藤尾・加藤

### 3. 2月のスキー・雪遊びプログラム

2月は毎週末、日帰りのスキーや1泊2日

2月7日～9日は2泊3日のスキーキャンプを実施します。また、11日の祝日には、日帰りで雪遊びのプログラムも予定しています。

いずれも、幼児年中～小学生を対象に初心者向けの内容で、スキーは滋賀県の箱館山と福井県の今庄、雪遊びはマキノ高原とゲレンデまでの所要時間も短くて小さなお子様でも安心です。ふるってお申込みください。

### 4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第84回苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 1月18日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費 お一人 300円

※すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは、電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970 E-mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー・スキー除く)



### 神戸YMCA余島キャンプ場を紹介

11月23日～24日にかけて、YMCA余島キャンプ場に訪れることが出来ました。余島は小豆島の端っこにくっついている島です。干潮になると陸続きになり、満潮になると一個の島になります。その島自体が神戸YMCAの持ち物で、その島自体がキャンプ場なのです。京都から此処に行くには非常に時間が掛かります。JRで姫路まで行き、そこからフェリー乗り場へそしてフェリーで約1時間半、着いた所から車で約1時間、キャンプ場の向いに車を置いて、荷物を持ってYMCAのボートに乗って5分。着いたのは夕方、一列に並んだ10本ほどのヤシの木が僕たちを出迎えてくれます。数分歩くと、小山の上にインフォメーションキャビンが。登録を済ますと数名づつに分かれてキャビンへ。二階立てのコンドミニウムの様で二部屋、バストイレ付。なんと素敵建物でしょう。鉄筋の立派な食堂で美味しい料理を頂き、お酒をしこたま飲み、・・・翌日は、朝からゆっくりと島見物。何と言っても一番良いのは、島自体がYMCAである事かな。もう一度来てみたいと思わせる所でした。

岡西 博司

## 12月度 役員会報告

### 報告事項

- 東稜クラブ10周年記念例会  
2月16日メルパルク京都
- キャピタルクラブ30周年記念例会  
4月5日ウエスティン都ホテル

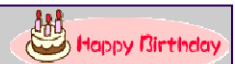
### 承認された事項

- 西堀ワイズ、12月末で退会
- 西堀ワイズに記念品・寄せ書を贈る
- 新年例会時に高瀬理事を御迎えするにあたり宿泊費等を負担する

## 1月 スケジュール

- 10日(金) 新年例会  
18:30 京都ガーデンホテル
- 22日(水) 半期総会  
19:00 グランドプリンスホテル
- 23日(木) 三役会(P)  
19:30 三村会長宅
- 24日(金) 三役会(W)  
19:30 いふじ
- 29日(水) 役員会  
19:30 京都YMCA

## 1月



19日 森 伸二郎

### <編集後記>

新しい年を迎え、気持ちも新たに、挑戦してゆきたいものですね。メンバーのみんなの抱負、なかなか素敵です。今年にはメンバー増強間違いなしですね!